



No.519
平成24年(2012年)
2月号

広報 金武

人口のうごき

総人口	11,276人 (12)
男	5,544人 (10)
女	5,732人 (2)
世帯数	4,978戸
(各区別人口)平成23年12月末日現在	
金武	4,886人 (-4) 転入 34人
並里	2,685人 (-3) 転出 30人
中川	899人 (14) 出生 16人
伊芸	1,000人 (1) 死亡 8人
屋嘉	1,806人 (4) 結婚 5件
	離婚 4件
()内は増減を表す	



祝 成人おめでとう!
(6~7ページに関連記事)

金武町公式
Facebookページを
開設しました!
詳しくは12ページへ。

独居高齢者におせち宅配

商工会女性部



▲ 商工会女性部の皆さん

12月24日、町商工会女性部が、町内の独居高齢者20人を対象としておせち料理の宅配を行いました。

この活動は、一人で暮らしているお年寄りの方々がおせち料理で年末を楽しく過ごせるようにと、町地域包括支援センターの協力のもと、商工会女性部が毎年取り組んでいるものです。

早朝から集まり、心を込めておせち料理を作った女性部の皆さん。お年寄りの話し相手になることも宅配の楽しみの一つだそう。同活動に参加したメンバーは「笑顔で『ありがとう』と言われると、やりがいを感じる」と話していました。

1月2日、中川区で新春トリムマラソン大会(同区、同区スポーツ振興会主催)が開催され、1歳から79歳までの合計47人が参加しました。

10数年ぶりに参加したという仲間卓也さんは「自分のペースで気持ち良く走れた。住んでいる地域の人もふれあえて良かった」と感想を語っていました。



▶ ゴールまでもう少し!

老若男女、走り初め♪ 中川区新春トリムマラソン大会

交通安全の願いを込めて…

石川署で餅つき大会

「110番の日」の1月10日、石川警察署で交通安全祈願餅つき大会が行われ、金武町交通安全推進協議会や金武町交通安全母の会の会員らが参加しました。

交通安全意識の向上に努めていきたい」と新年の抱負を語っていました。



▲ 交通安全の願いを込めて餅をつく参加者ら

新年の幕開けに飛躍願う 平成24年金武町新年祝賀会



▲ 町長と各種団体会長による鏡開き

1月4日、中央公民館大ホールで、平成24年金武町新年祝賀会(新年名刺交換会・金武町民の集い)が催されました。

多くの町民や町内外の事業者が集い、新年の幕開けをともに祝いました。

儀武町長は今年の干支・辰にちなんで「天高く昇る龍のように、本町の力強いまちづくりの流れにさらに勢いをつけて、金武町がより一層『心豊かで明るい健康文化のまち』となるよう、皆さまとともに全力で取り組んでまいりたい」とあいさつを述べました。

祝賀会ではこのほか、ステージで雄飛太鼓の演奏などが披露され、出席者を楽しませていました。

防火・防災の決意新たに 消防出初め式



1月6日、金武地区消防衛生組合消防本部の出初め式が中央公民館で行われました。

儀武町長は同消防の管理者として、「災害に対応できる隊員の教育・訓練の充実を図り、地域住民の安全と郷土の繁栄のため、新たな決意をもってより一層精進していきます」とあいさつを述べました。

答辞を述べた伊藝直行消

防長は「今日の社会情勢の変化に伴い、消防の職責は質的にも量的にも大きく変化している。震災の教訓を忘れることなく、常に研さんと万全の体制強化に努めていきます」と決意を新たにしました。

余興では金武保育所の幼年防火クラブがかわいいダンスや獅子舞を披露し、「火の用心」を呼び掛けました。

▶ 新年の決意を述べる伊藝消防長

子育て支援センターきんにサンタがやってきた!



▲ サンタと一緒に「はい、チーズ!」

昨年12月15日、金武保育所園舎内にある子育て支援センターきんで、クリスマス会が開かれました。親子約10組が参加し、保育士ふんするサンタクロースの指導のもと、親子でできるふれあいダンスなどのお遊戯や紙芝居を楽しみました。

町外から嫁いできた方が利用者の多くを占めるとい同センター。職員の仲田さんは、「町内に知人の少ない母親同士にとって最適なコミュニケーションの場を提供しています。まだ利用したことがない方にも、ぜひいらしてほしい」と語っていました。

子育て支援センターきんの利用についてのお問い合わせは、同センター ☎968-4686 まで。

被災地石巻市に100万円寄付

昨年10月に「東日本大震災復興・友愛チャリティーショー」を開催した同実行委員会が、チケットの売上金100万円を義援金として宮城県石巻市に寄付しました。

町に合計70万円の寄付がありました

金武町のまちづくりを応援するための「ふるさと応援寄付制度」を活用した寄付が2人の方からありました。

- 寄付者：宜野座 治男（沖縄市山里）
寄付額：50万円
使 途：心ふれあう健康福祉のまちづくりに関する事業
- 寄付者：宜野座 綾子（沖縄市山里）
寄付額：20万円
使 途：心ふれあう健康福祉のまちづくりに関する事業

ありがとうございました!



▲ 巨大なケーキに子どもたちは大喜び!

北部地区 母と子の集い

昨年12月11日、北部各市町村の母子家庭の親子を金武町に招き「母と子の集い」(金武町母子家庭福祉会、北部地区母子家庭福祉連絡協議会主催)が中央公民館大ホールで開催されました。参加した親子らは、振る舞われた金武町名物のタコライスやクリスマスケーキに舌鼓。また、金武町少年少女合唱団などの余興やビンゴ大会などで盛り上がりました。余興の作品には大人も子どもも興味津々。大技が披露されると子どもたちは「おー!」と声を上げて喜んでいました。

屋嘉区と伊芸区で合同生年祝

数え年で73歳・85歳を迎えた辰年生まれの方々の生年祝が、屋嘉区(1月8日)と伊芸区(1月14日)でそれぞれ行われました。

【屋嘉区】屋嘉区の参加者たちは、旧来の友人と食事しながら会話を楽しんだほか、町社会福祉協議会職員の指導による体操で体を動かしました。

同区老人クラブの仲間正哲会長は「健康は宝。クラブ活動に励み、健康の維持に努めましょう」と激励のご言葉を述べました。

65歳以上のお年寄りを対象とした敬老会も同日に開催。出席した方々



▲ 73歳代表、85歳代表および屋嘉区各団体長による鏡開き



▲ 伊芸区の生年祝に出席した対象者の皆さん

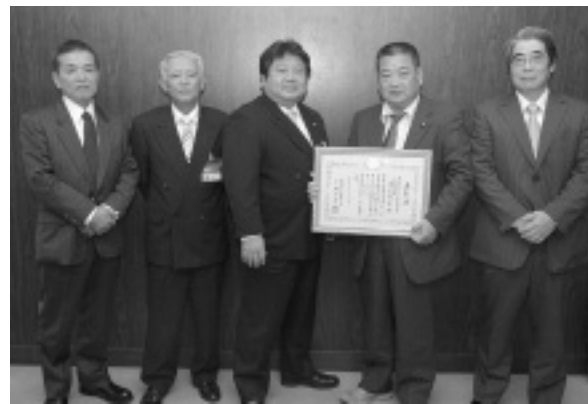
は、舞踊集団「花やから」の活気あふれる華やかな演舞を観賞しました。

【伊芸区】伊芸区では、9人の対象者が合同祝に出席しました。

親族らによる「かぎやで風」やバンド演奏、子どもたちのダンスなどの余興が数多く披露され、参加した人々の顔をほころばせていました。会の最後を飾った力チャーターでは、生年祝の対象者らも賞状のある踊りを見せ、会場を盛り上げていました。

商工会、受賞を報告 組織強化部門で特別賞

1月4日、町商工会の國場会長が町役場を訪れ、全国商工会連合会の表彰(特別賞・組織強化部門)を受けたことを儀武町長に報告しました。表彰は、同会の会員増加運動を独自性・効果・積極性・継続性の基準で評価されたもの。昨年11月24日に東京都で開催された第51回商工会全国大会で、1719団体の中から33団体が選ばれました(県内では唯一の受賞)。



▶ 國場会長(右から2人目)

いざ、南米・米国へ 青年海外派遣事業研修生出発

金武町青年海外派遣事業の第2期研修生に選ばれた仲間奈莉美さん(金武区)と宜野座佳奈さん(金武区)の出発式が1月11日、町役場玄関前で行われました。仲間さんは「一日一日を大切に過ごし、充実した研修にしたい」と述べ、宜野座さんは「世界で活躍するウチナンチュの方々の方々のルーツを学び、自信をつけて帰ってきたい」と意気込みを語りました。2人は、町出身移民の家庭でホームステイしながら、ブラジル・アルゼンチン・ポリビア・ペルー・米国ロサンゼルスの方々に合計35日間滞在します。



▶ 宜野座さん(前列中央)と仲間さん(右から2人目)

新成人アンケート

式典に参加した新成人を対象にアンケート調査を実施し、男性42人、女性35人の合計77人から回答を得ました。

今年の新成人が生まれた20年前(平成4年)の成人アンケートと比較しながらその結果を見てみましょう。

Q2「将来金武町に住みたいですか」という質問に対しては、8割を超える新成人が「はい」と回答していることから、今年の新成人は地元に対する愛着が特に強いことがうかがえます(平成4年の成人は68.7%が「はい」と回答)。

Q6「将来就きたい職業」の問いでは、「医療・福祉関係」と並んで「わからない」が最多。また、Q8「今後最も関心をもっていること」の問いでは「自分の将来」が最多となっていることから、今は自分の将来を決めかねつつも、懸命に模索している新成人の姿が浮かび上がります。

Q9「金武町は今後どのような町になってほしいですか」の質問に対しては「福祉・教育を中心とした町」が半数に迫る46.8%で最多。平成4年のアンケートでは、71.6%が「商業・観光を中心とした町」と回答しており、社会構造や経済状況の移り変わりに伴う若者の価値観の変化が浮き彫りになりました。



▶アンケートに答える女性



平成24年成人式

1月5日、中央公民館大ホールで平成24年金武町成人式が執り行われました。

新成人たちは、あでやかな振り袖や琉装、赤色で統一した羽織はかまなどに身を包み、友人たちと互いの成人を喜び合っていました。

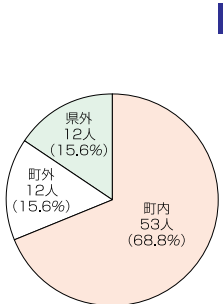
式辞を述べた儀武町長は、今年の目標を表す漢字として「志」を提案。「自分が決めた夢や目標を達成するために何をすべきか考え、一生懸命取り組んで、厳しい社会を若い力で突き進んでほしい」と式辞を送りました。

新成人を代表して、池原伶さんは「これから大人としての自覚が求められる、責任をもって行動しなければならぬ。これからさまざまな経験を積み、周りに貢献できる人間になれるよう努力していきたい」とあいさつを述べました。

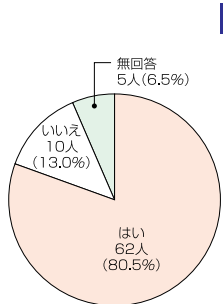
式典終了後には町青年団協議会の主催で祝賀会が行われました。新成人らは、初めての酒を酌み交わしながら、思い出のビデオの放映やゲームを楽しみました。また、会場に駆け付けた恩師らに花束を贈呈し、卒業以来の再会を喜んでいました。



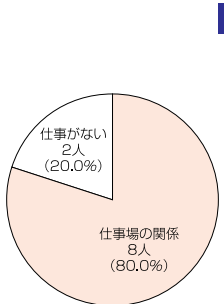
Q.01 現在はどこにお住まいですか。



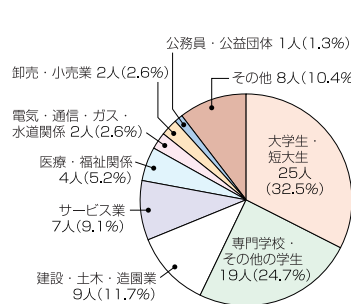
Q.02 将来金武町に住みたいですか。



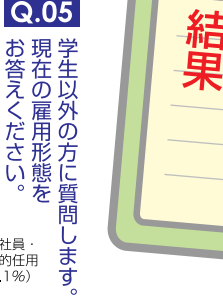
Q.03 Q.02で「いいえ」と答えた理由は何ですか。



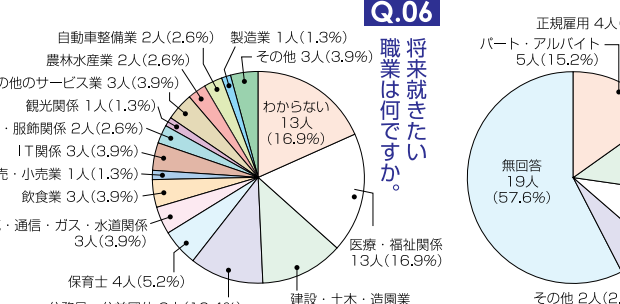
Q.04 現在の職業(職種)をお答えください。



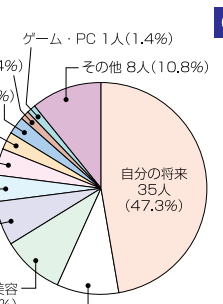
Q.05 学生以外の方に質問します。現在の雇用形態をお答えください。



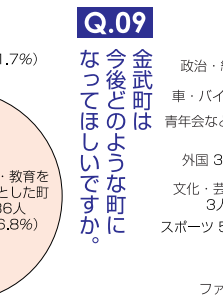
Q.06 将来就きたい職業は何ですか。



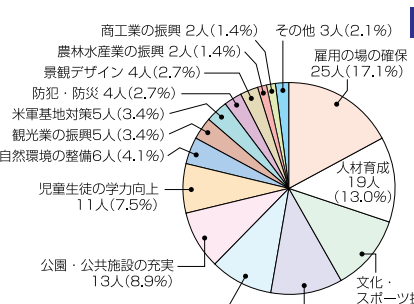
Q.08 今、最も関心をもっていることは何ですか。



Q.09 金武町は今後どのような町になってほしいですか。



Q.10 町の行政に何を期待しますか。(3つまで選択)



成人代表あいさつを述べる池原さん



鏡開きで祝賀会スタート



新成人が作成したくす玉

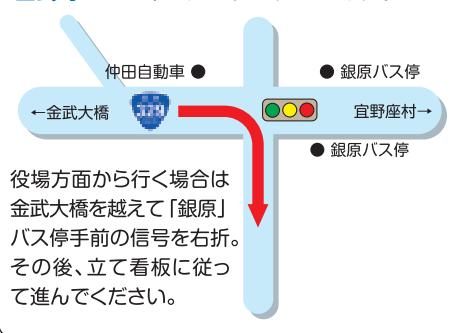


じゃんけん大会で商品ゲット!



お世話になった恩師に花束贈呈

金武町ベースボールスタジアムへのアクセス



☎9681-8996まで。

同スタジアムに関するお問い合わせは、町教育委員会社会教育課

公募の結果、同球場は「金武町ベースボールスタジアム」と命名されました。規模は中堅122坪・両翼100坪で、内野舗装に黒土を使用するなど、甲子園球場とほぼ同じ、本格的な仕様。メインスタンドと内野スタンドを合わせて約2千人を収容します。

今後はナイター設備やメインスタンドの屋根などが整備される予定。

落成式同日の午前には、金武町長杯少年野球大会の決勝試合も行われました。9月の町親子野球大会で優勝した屋嘉アトラスを下し、優勝の栄光を手にしたのは金武ジュニアスターズ。同チームには儀武町長から優勝カップと賞状、メダル、ボール1箱が贈られました。



▲優勝した金武ジュニアスターズ

第1回
金武町長杯
少年野球大会



▲テープカットの様子

平成21年2月に北部特別振興対策事業として採択され、整備が進められていた野球場が落成し、昨年12月23日に記念式典・祝賀会が行われました。

町関係者や金武イーグルス監督(当時)の仲間大樹さん、金武中学校野球部主将・大城巧汰君、金武ジュニアスターズ主将・仲間翔平君がテープカットを行い、式典スタート。雄飛太鼓、當山久三ロマンによるアトラクションが真新しい野球場に花を添えました。

式典後は、儀武町長のプレイボール宣言で金武イーグルス対名桜大学野球部の記念試合が行われました。イーグルスは11-2で敗れてしまいましたが、同チームの宜野座貴大さんが記念すべき第1号ホームランを

放ち、球場に訪れた人々の大喝采を浴びていました。

記念試合後に行われた祝賀会で、儀武町長は「今後は球場施設の周辺整備を行い、球場機能のさらなる充実に取り組んでいきます。この球場を拠点とした人材育成が図られ、よりレベルの高い選手が輩出されることを願ってやみません」と



▲第1号ホームラン!

祝
待望の野球場
ついに落成



あいさつ。

同野球場は、昨年7月に返還され、跡地利用計画がすすむギンバル訓練場跡地に隣接。来賓として祝辞を述べた沖縄防衛局の眞部朗局長は「金武町が跡地利用として計画している長期滞在型観光リゾートと連携した施設として、機能を発揮すると思います」と期待を寄せました。



▲祝辞を述べる眞部局長

50期生「ハーツ」優勝!
金武中OB野球大会

53期生は3連覇ならず

元日の恒例行事、金武中同窓生対抗野球大会が今年も開催されました。落成したばかりのベースボールスタジアムで行われた決勝戦では、ハーツ(50期生チーム)と前回大会優勝のカウボーイズ(53期生チーム)が熱い戦いを繰り広げました。

前回大会の決勝でも戦った両チームの因縁の対決を見事制したのは50期生のハーツ。過去4回の優勝経験をもつ強豪53期生カウボーイズを7-4で下し、雪辱を果たしました。



▲優勝旗を手に笑顔の50期生の皆さん

防犯ボランティアで地域貢献
金武イーグルス

町内出身者を中心に構成される成人硬式野球チーム「金武イーグルス」が、自主防犯ボランティアとして石川警察署から委嘱されました。同チームには、パトロール用の青色回転灯や防犯ベストが支

給されました。

仲間監督(当時)

は「地域の方々には支えられてチームは6年目を迎えられた。何らかの形で地域に恩返しをしたいと思い、防犯パトロールをやろうと思った」ときっかけを語って

いました。

同チームのボランティアによる今後の活躍に期待します。



▲防犯ベストを着用した金武イーグルスのメンバーら



▲ 純白の梅の花

第1回屋嘉梅園うめまつり

期間 2月19日まで開催中
時間 午前9時～午後5時
場所 屋嘉梅園 (信愛の丘入口から坂を上り、のぼりと赤い矢印の看板を目印に進む)
入場料 300円 (中学生以下無料)

屋嘉区にある梅園で梅の花が見ごろを迎え、「うめまつり」が開催中。ひしめくように枝に付いた純白の花が、独特の甘い香りを送り一面に振りまいています。

同園は現在の代表・伊芸幸也さんが小学校時代の恩師である故・仲村誠勇氏から受け継いだもの。園には約100本の梅の木が植えられています。

見ごろは2月中旬まで。伊芸さんは「花の命は短い。なるべく早めに見に来てほしい」と語っていました。まつり期間中は、同園で昨年収穫された実を漬けた梅干しの販売も行うということです。

屋嘉区に新名所

うめまつり開催中!

ネイチャーみらい館の新しい仲間たち

1月14日、ネイチャーみらい館でヤギの赤ちゃんが誕生しました。母親は「チャッピー」。赤ちゃんの名前はまだなく、募集中ということです。

また、同施設では12月から犬(パグ)の飼育も開始しています。

新しい仲間たちに会いに、ネイチャーみらい館を訪れてみてはいかがでしょうか。



▲ おぼつかない足取りでよちよちと歩き回る子ヤギ



▲ ふてくされた表情がかわいいパグの「チロチロ」

第7回 金武町 自然体験まつり 開催決定!

ネイチャーみらい館の恒例イベント「自然体験まつり」が2月12日に開催されることとなりました。

今回のテーマは「田芋をもっと知りたいもん」。カヌー体験、紅型体験、田芋収穫体験などが格安で楽しめるほか、金武町産の田芋を使った料理も販売。また、ラジオ沖縄の人気番組「ティーサーブパライズ」の公開生放送も行われます。

当日は金武漁港からシャトルバスも運行。施設周辺の混雑を避けるため、車でお越しの方はシャトルバスをご利用ください。

第7回金武町自然体験まつり

日時 2月12日(日)

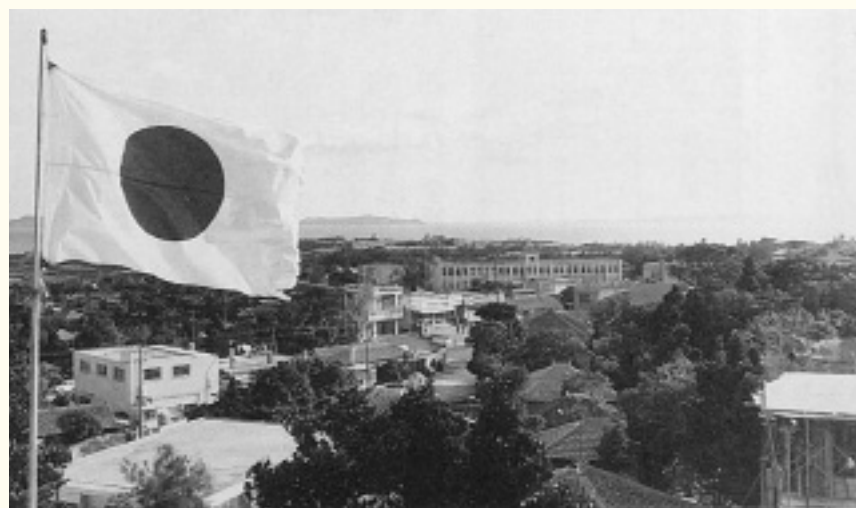
場所 ネイチャーみらい館

料金 体験内容により異なる。

入場は無料

お問い合わせは
ネイチャーみらい館(968-6117)まで。

復帰40周年記念特集 金武町いま・むかし(1)



▲ 役場屋上からの金武小学校を望む(昭和45年元旦撮影)

昭和47(1972)年5月15日に沖縄県が日本国に復帰してから、今年で40年を迎えます。

金武町ではこの40年の間に、公民館やスポーツ施設、公営住宅等の各種公共施設が各地区に建設されたほか、国民健康保険制度がスタートするなど、行政サービスの充実が図られてきました。



▲ 同じ場所から撮影した現在の写真

また、昭和55(1980)年には町制の施行もありました。昨年7月にはギンバル訓練場が返還され、跡地利用事業計画として医療・リハビリ施設等の建設が進められており、新しいまちづくりに大きく寄与するものと期待されています。

復帰から40年を経て、町が大きく様変わりしたことは想像に難くありません。今月から復帰40周年記念特集として、復帰前後の金武町と現在の金武町を写真やデータ等で比較し、町がどのように変わってきたかを見ていきます。

【人口の変動】

人口増加率約15%に対し、世帯数はほぼ2倍増加。単身世帯や核家族世帯の増加がうかがえます。また、少子高齢化傾向が顕著に表れています。

	昭和45年国勢調査	平成23年12月末
総人口	9953人	11276人
20歳未満	4027人	2600人
65歳以上	744人	2482人
世帯数	2641戸	4978戸

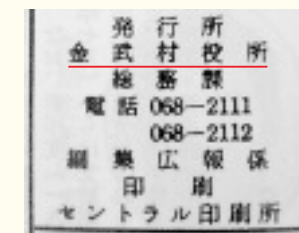
【予算の比較】

平成23年度の町予算は復帰の年の予算と比較すると約40倍にもなっています。

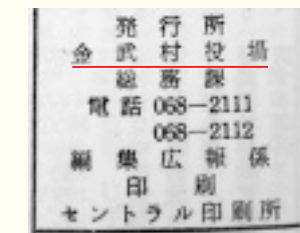
昭和47年度の村予算	平成23年度の町予算 ※特別会計を含む
3億292万円	119億5130万6千円

【「村役所」から「村役場」へ】

復帰と同時に、「金武村役所」は他県の町村役場と足並みをそろえて「金武村役場」に名称変更されました。



▲ 復帰前の広報金武奥付(昭和47年2月発行)



▲ 復帰直後の広報金武奥付(昭和47年5月発行)

※電話番号は当時のものです。

復帰前後の町の写真を探しています!

町役場では、復帰前後(昭和47年ごろ)の金武町の写真を探しています。皆様のご家庭にありましたら、役場総務課・広報担当にご提供ください。※写真は責任をもって取り扱い、使用後に返却いたします。

【お問い合わせ】町役場総務課(広報担当)

NTT 968-2111 有線8-2111

国民健康保険被保険者証 更新のお知らせ

国民健康保険に加入している皆さまが現在お持ちの「国民健康保険被保険者証」は、平成24年3月31日が有効期限となっています。

2月29日までに平成23年度分の国民健康保険税を完納した世帯には、新しい被保険者証を直接ご自宅に発送します。

2月29日までに納付を済ませていない世帯には、3月に各区公民館等で納税相談のうえ交付を行います。詳しい日程は広報3月号でお知らせします。

被保険者証は原則として1世帯に1通交付します。ただし、次の場合は例外となります。

- 学 他市町村で暮らす学生の場合**
お子さんが修学のために親元（金武町）を離れて他市町村で暮らす場合、金武町で学生用保険証を交付します。**印鑑と現在の国民健康保険被保険者証、学校が発行する在学証明書**を持って住民生活課（役場1階5番窓口）で申請してください。
※今年4月に入学する方は、4月以降に速やかに申請を行ってください。
- 遠 出稼ぎや旅行などで金武町を離れる場合**
出稼ぎや旅行などで長期にわたって金武町を離れる場合、申請により遠隔地被保険者証を交付します。**印鑑と現在の国民健康保険被保険者証、勤務先が発行する就業証明書**を持って住民生活課（役場1階5番窓口）で申請してください。

お問い合わせ 町役場住民生活課 国民健康保険担当（1階5番窓口）NTT 968-3557 有線 8-3557

20歳から国民年金

日本に住む20歳から60歳未満の全ての人は国民年金に加入し、保険料を納めることになっています。

国民年金は、老後の生活保障だけでなく、万が一病気やけがで障がいが残ったときや、一家の働き手が亡くなったときなど、あなたやあなたの家族を守ってくれます。

ただし、加入の届け出や保険料の納め忘れがあると年金が受けられないこともありますので、「あのときに…」と後悔しないように国民年金に加入しましょう。

なお、学生の方や収入が少ないために保険料の納付が困難な方の場合は、「**学生納付特例**」「**保険料免除**」「**若年者納付猶予**」など保険料の支払いを猶予する制度がありますので、国民年金の加入手続きと併せて申請してください。

■国民年金には、3種類の給付があります。

- 老齢基礎年金**
65歳から生涯受けられます
- 障がい基礎年金**
病気やけがで障がいの状態になった方が受けられます
- 遺族基礎年金**
夫が亡くなったときに子のある妻または子が受けられます

こんなとき	どうする	届出先
20歳になったとき (厚生年金・共済組合の加入者を除く)	国民年金加入の手続き	自営業・学生・無職の方など（第1号被保険者）⇒町役場住民生活課保険・年金係（6番窓口） 会社員や公務員の妻など被扶養配偶者（第3号被保険者）⇒配偶者の勤務先
退職したとき	国民年金加入の手続き (被扶養配偶者も同様)	町役場住民生活課保険・年金係（6番窓口）
結婚や退職などで配偶者の扶養に入ったとき	第3号被保険者への種別変更手続き	配偶者の勤務先
配偶者の扶養からはずれたとき	第1号被保険者への種別変更手続き	町役場住民生活課保険・年金係（6番窓口）

お問い合わせ 町役場住民生活課国民年金担当（1階6番窓口）NTT 968-3557 有線7-2439

金武町公式 facebook ページ開設!

facebookで、“つながる”行政へ



URL <http://www.facebook.com/Kin.okinawa>

facebookとは

インターネット上で個人や企業・団体が社会的ネットワークを構築する「ソーシャル・ネットワーキング・サービス (SNS)」を提供するサイトの一つ。13歳以上であれば誰でも無料で登録できます。文章や写真などを投稿したり、「友達」として登録した相手の投稿を自分のページに表示させたり、コメントのやりとりを行うことができます。

町ではこのたび、金武町公式 facebook (フェイスブック) ページを開設しました。町の最新情報等を掲載していきますので、「facebook 金武町」のキーワードでインターネット検索してご覧ください。

今後、より内容を充実させ、町と町民の皆さまの双方向コミュニケーションツールとして活用していく予定です。

アカウント登録してさらなる活用を

facebook にアカウント登録すれば、コメント機能を使って町に対する意見を書き込むことができます (アカウント登録をしない場合は、閲覧のみ可能)。

アカウント登録後に金武町公式ページにアクセスし、ページ上部の「金武町」の右に表示された をクリックしましょう。以後、あなたの facebook ページ (ホーム) の「ニュースフィード」欄に金武町の投稿が表示され、最新情報のチェックがより簡単になります。

【お問い合わせ】町役場 総務課 人事・電算係
NTT 968-2111 有線 8-2111

平成24年度住民税申告・平成23年度確定申告 日程のお知らせ

広報金武No.518(平成24年1月号)11ページに掲載した内容に誤りがありました(下表太枠内:中川区、伊芸区4班・5班ならびに屋嘉区の会場・時間)。下表のとおり訂正し、謹んでお詫び申し上げます。

行政区・班		月 日	会場・時間	
中 川 区		2月7日(火)	【中川地区公民館(図書室)】 午前9時30分~11時30分、午後1時~4時	
伊 芸 区	1班~3班	2月8日(水)	【伊芸地区集会所】 午前9時30分~11時30分、午後1時~4時 ※2日目以降は午前9時開始	
	4班・5班	2月9日(木)		
屋 嘉 区	1班~3班・14班	2月13日(月)	【屋嘉地区公民館(図書室)】 午前9時30分~11時30分、午後1時~4時 ※2日目以降は午前9時開始	
	4班~7班	2月14日(火)		
	8班~13班	2月15日(水)		
並 里 区	3 区	2月20日(月)・21日(火)	【金武町役場3階大ホール】 午前9時~11時30分 午後1時~4時	
	4 区	2月22日(水)・23日(木)		
金 武 区	新開地・浜田地区	2月27日(月)・28日(火)		
	1 区	2月29日(水)・3月1日(木)		
	2 区	3月5日(月)・6日(火)		
上記日程で都合のつかない方 ※最終日は混み合いますので、お早めの申請をおすすめします。		3月7日(水)・8日(火) ・12日(月)~15日(木)		

※混雑を避けるため日程を振り分けています。お住まいの地区の日程で都合が合わない場合は、都合の良い日に他の地区の会場でも申請しても構いません。

~所得申告に必要なもの~

- ①申告書(届いていない方は会場で申し出てください)
- ②印鑑
- ③所得を証明できるもの(給与および年金の源泉徴収票、軍用地および各区財産管理会等の支払明細書等)
- ④社会保険の支払いを確認できるもの
- ⑤生命保険・損害保険の控除証明書
- ⑥その他(医療費の控除を受ける方は病院の領収書等)

・医療費控除を受ける方は医療費計算書をお持ちください。

申告をしないと・・・

- ・所得(納税)証明書等の発行ができなくなります。
- ・国民健康保険の各種制度が受けられません。(軽減措置該当者でも未申告ですと国保税が高くなります)
- ・国民年金の免除が受けられません。(納付しない場合は未納となり、受給の際に不利になります)
- ・各種制度の適用が受けられません。(子育て激励金10万円・虫歯予防奨励金3万円等)

町役場税務課 NTT 968-2112 有線 8-2112

~スムーズに申告をおこなえるように~

- ・ご自身であらかじめ計算をしてお越しください。計算をしていない場合は、後回しになることもあります。
- ・営業・農業・漁業所得のある方は経費計算書をお持ちください。

第4回環金武湾ウォーキングフェスタ参加者募集中

◆開催日

3月10日(土)・11日(日) ※雨天決行

◆目および集合場所

- ①金武湾北部ルート(集合場所⇒うるま市石川屋内運動場)
 - 【1日目】水がはぐくむ金武町コース(20*₀)
 - 【2日目】宜野座村漢那ダムコース(35*₀)
- ②海中道路ルート(集合場所⇒与那城陸上競技場)
 - 【1日目のみ】琉球の神々が住む島めぐりコース(20*₀・15*₀・10*₀)
- ③金武湾南部ルート(集合場所⇒うるま市石川屋内運動場)
 - 【2日目のみ】うるまのグスクめぐりハーフコース(20*₀)、石川一周コース(10*₀)、石川戦後政治の道コース(5*₀)

◆申込期間

事前申込は3月2日(金)まで
各コースの集合場所で当日申込も受け付けています。

◆参加費

	1日参加	2日参加	当日申込
大人	1,000円	2,000円	1,500円
小学生~高校生	200円	300円	200円
未就学児	無 料		

◆申込方法

- ①ウェブサイト「スポーツエントリー」から申し込み
<http://www.sportsentry.ne.jp/>
- ②参加申込書(町役場企画課で配布)に必要な事項を記入のうえ、参加費を添えて町役場企画課または郵便局で申し込み

【お問い合わせ】

町役場企画課 NTT 968-6262 有線 8-6262

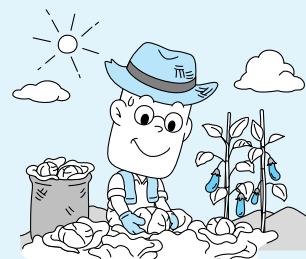
* 農業委員会からのお知らせ *

【農業委員会総会】

次回総会予定日・・・2月27日(月)

議案締切日・・・2月15日(水)

(農地の貸借や転用等の申請を予定している方は、締切日までに必要資料を添えて農業委員会に提出してください。)



【農地の転用について】

農地を農地以外(住宅・アパート・資材置き場・駐車場等)へ転用する場合は、農地法第4条および第5条に基づく許可申請が必要です(申請から許可書の交付までは、約40日かかります)。

- ①農地法第4条・・・農地の所有者が自ら転用する場合(自己転用)
- ②農地法第5条・・・転用目的で、他者に権利を設定・移転する場合

許可を受けたら・・・①または②の許可に係る工事が完了したときは、工事完了報告書を提出してください。また、許可に係る工事が完了するまでの間、許可の日から3か月後およびその後1年ごとに工事の進捗状況を報告してください。なお、地目変更登記は、農業委員会が発行する現況証明によること。

国や地方公共団体が行う公共工事の施行に伴う一時転用(現場事務所・資材置き場等)については許可不要ですが、一時転用承認願申請書の提出を行うこととなっております。

詳しくは、農業委員会までご相談ください。

金武町農業委員会 NTT 968-4717 有線 8-4717

確定申告の前に!

障がい者控除対象者認定書の交付申請を

障がい者手帳(身体・精神)や療育手帳などの交付を受けている方以外でも「これに準ずる者」として該当する場合には、「障がい者控除」として一定金額を所得から控除することができます。

町では、満65歳以上の要介護認定を受けていて、一定の基準を満たす方を対象に「障がい者控除対象者認定証」を交付しています。申告時に必要な方は、認定証発行の手続きを行ってください。

※すでに障がい者手帳や療育手帳などの交付を受けている方は、その手帳を提示すれば控除が受けられますので、この申請を行う必要はありません。

※申請の際は、印鑑をお持ちください。

障がい者控除とは・・・

納税者本人や配偶者、扶養親族が障がい者または特別障がい者である場合、所得から所定の金額を差し引いて所得税や住民税の計算を行い、税負担を軽くする制度です。

お問い合わせ:町役場 保健福祉課 社会福祉係 NTT 968-3559 有線 8-3559

無料法律相談

町民の皆さまのお悩みを町顧問弁護士がお聞きします。

- ◆日時 2月10日(金) 午後2時～午後4時30分
- ◆場所 役場3階中会議室
- ◆申込方法 役場2階総務課またはお電話にて申し込みを受け付けます。
- ◆申込受付期間 2月6日(月)～9日(木) 午前8時30分～午後5時15分 ※先着8名に達し次第、申込受付を終了します。
- ◆相談員 中野清光(町顧問弁護士)
- ◆相談内容等 土地、家屋、相続、サラ金などの金融貸借等、法律全般。ただし、弁護士に依頼済みのものや係争中の事案の相談には応じられません。
- ◆注意事項 一人当たりの相談時間は、20分以内です。あらかじめ相談内容の要点をまとめ、関係書類がある場合は、お持ちください。

【お問い合わせ】
総務課担当・伊香
NTT 968-2111
有線 8-2111

後期高齢者医療広域連合 保健師・看護師募集

勤務地 沖縄県後期高齢者医療広域連合(うるま市石川石崎)

- ◆雇用形態 嘱託職員
- ◆雇用期間 4月2日(月)から1年契約(最長5年まで更新可)
- ◆募集期間 2月17日(金)まで募集中
- ◆提出書類 履歴書(写真貼付)、保健師または看護師免許証の写しを郵送
- ◆選考方法 書類審査、面接
- ◆選考日 2月22日(水)

【お問い合わせ・応募先】
沖縄県後期高齢者医療広域連合
うるま市石川石崎1丁目1番
うるま市石川庁舎3階
☎963-8013

自衛官募集 (幹部候補生、医師・歯科医師、予備自衛官補)

○幹部候補生 (一般・技術・歯科・薬剤科)

- ◆募集期間 2月1日(水)～4月27日(金)
- ◆1次試験日 5月12日(土)
- ◆受験資格 名護地域事務所へお問い合わせください。

○医師・歯科幹部自衛官

- ◆募集期間 2月1日(水)～4月27日(金)
- ◆1次試験日 5月18日(金)
- ◆受験資格 名護地域事務所へお問い合わせください。

○予備自衛官補 自衛隊未経験の学生や社会人を採用し、所定の教育訓練を修めたのちに予備自衛官として任用する制度です。

- ◆募集期間 4月4日(水)まで募集中
- ◆1次試験日 4月13日(金)・14日(土)・15日(日)・16日(月)のうち、いずれか1日

陸上自衛隊 ファミリーコンサート

陸上自衛隊第15音楽隊のコンサートが左記の日程で開催されます。入場無料ただし整理券が必要、名護地域事務所へお問い合わせください。

- ◆日時 2月12日(日)
- ◆開場 午後1時30分
- ◆開演 午後2時
- ◆場所 名護市民会館大ホール

【お問い合わせ】
自衛隊沖縄地方協力本部 名護地域事務所
☎0980-5214064

春の全国火災予防運動

3月1日から7日まで、春の全国火災予防運動が実施されます。

◆統一標語 「消したはず 決めつけないでもう一度」

火災の発生しやすい時季です。次の7つのポイントに注意し、わたしたちの町から火災をなくしましょう。

- ①寝たばこは絶対にしない
- ②ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ③ガスコンロなどのそばを離れるときは必ず火を消す
- ④逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する(昨年6月から設置が義務付けられています)
- ⑤寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防火品(防火表示のある、燃えにくい繊維製品等)を使用する
- ⑥火が小さいうちに消すために、住宅用消火器を設置する
- ⑦お年寄りや身体の不自由な人を守るために、ふだんから隣近所の協力体制をつくる

【お問い合わせ】
金武地区消防本部
☎968-2020

すこやかライフサポートサービス通信

すこやかライフサポートサービス(SLS)は使っていると生活の見直しポイントが分かる新しい健康管理のシステムです。 vol.21

2月3日は「節分」。立春の前日「季節を分ける日」ということで、昔から厄を払う意味で豆まきをしたり、歳の数+1個の豆を食べたりします。最近「恵方巻」をその年の吉方に向けてかぶりつくと言うのもブームとなっていますよね! いくら厄を払い、この1年の健康を祈願するという意味を含みます。昔は、粗食の上に日常の活動量が多く、免疫の低下により感染症にかかり亡くなるのがほとんどでした。この原因が「厄」や「悪魔」のせいだとされたため、人々は神様に健康を祈願したのです。しかし、現代人は飽食で運動量が少ないため、死因が「生活習慣病」によるものへと変化しています。健康は祈願するだけでは維持できません。生活習慣に気を配り、自分の健康を自分で管理していくことが健康維持には欠かせません。神様に「お願い」するのもいいですが、健康を「誓う」と言うのはどうでしょうか?

生活習慣病予防週間

2月1日～7日は「生活習慣病予防週間」です。「生活習慣病」とは、運動習慣や食習慣、飲酒・喫煙などの生活習慣によって引き起こされる「高血圧」や「がん」「心臓病」「脳卒中」などの病気のことです。しかし、これらは生活習慣を改善することで予防することができます。特に注意すべきは、「高血圧」です。高血圧は無症状で、高いまま放置していると血管や心臓に負担をかけて、気が付けば心筋梗塞や狭心症・脳卒中などの後遺症で身体が不自由になってしまったり、最悪の場合、命に関わることにもなりかねません。この機会に、自分の生活習慣を見直してみよう。そして、自分の今の健康状態を知るために「健康診断」を受けましょう。また最近では施設の健康管理コーナーなどで血圧が測定できるようになっていますので、そういう所で測ってみるのもいいでしょう。☆SLSでは、「体重計・血圧計・体動計(歩数計)」を無料で貸与することが可能です。生活習慣病の予防にぜひ活用してみてください!

3月の説明会日程

下記日程で各区公民館にスタッフが伺いますので、お聞きになりたいことがあればお声をかけてください。

3/5	屋嘉区公民館 伊芸区公民館
3/6	中川区公民館 金武区公会堂
3/7	並里区公民館

各公民館とも午後3時～4時お待ちしております。

3月をもちまして、上記の公民館での説明会は終了とさせていただきます。今後は、下記連絡先にて対応いたします。各区事務所へはご相談に応じて訪問いたします。

保健福祉課
すこやかライフサポートサービス事務局
(総合保健福祉センター内)
983-2333

※詳しくは右記の事務局まで! お待ちしております。

地域包括支援センターだより Vol.11

冬のお風呂は危険がいっぱい!!

寒い冬は、お風呂も楽しいひとときです。でも、お風呂はさまざまな健康トラブルが起こりやすい場所でもあります。場合によっては、命に関わることも……。お風呂の健康トラブルと対処法を学び、快適に冬を過ごしましょう!

◎入浴前に浴室を暖める

暖かい部屋から寒い浴室に入ると、体を温めようと血管が収縮して血圧が上がります。その後浴槽につかると、今度は血管が広がって血圧が下がります。このように、冬の入浴は血圧が激しく上下するため、**脳卒中**や**心臓まひ**を起こす危険が高まります。入浴前に浴室内に熱いシャワーをかけたり、浴槽に湯をためるなどして**浴室内を暖め**、部屋との温度差を小さくしましょう。また、寒いからと体に急に熱いシャワーをかけたり、熱い湯につかると、急激に血圧が上がることがあるので、心臓から遠い足先から温めるようにしましょう。

◎入浴後は体の中も外も水分補給

冬は空気が乾燥するため肌も乾燥しやすく、皮膚の保護作用が低下してかゆみが出ることがあります。予防するには、乾燥を防ぐ保湿が大切。入浴後の湿った状態のときに保湿剤を使うと効果的です。お湯を熱くしすぎたり、ごしごしと強く体を洗うと乾燥を招くので気を付けましょう。また、入浴中は意外と汗をかいています。しっかりと水分補給をしましょう。

お問い合わせ
地域包括支援センター(総合保健福祉センター内)
NTT 968-5933 有線 8-5933

祝 金武区・並里区カジマヤー



おめでとうございます!



▲ 渡久地松榮さんご家族の皆さん



▲ 城間トヨさんご親族の皆さん



▲ 佐竹純子さんご親族の皆さん



▲ 仲間幸子さんご親族の皆さん



▲ 仲間カメさんご親族の皆さん



▲ 伊藝サトさんご家族の皆さん

子孫うちする
あゆかやいるうりこや
千代かき早栄る
お願げこやべら

金武区・並里区で7名の方がカジマヤー(米寿)を迎えました。
1月8日、このうち6世帯を伊藝副町長が訪問し、記念品ならびに祝い金を贈呈しました。

編集後記

成人を迎えられた皆さま、おめでとうございます。

金武町の成人式はとても和気あいあいとした雰囲気、全国ニュースではもはや風物詩と化している感すらある「荒れる沖繩の成人式」なんてどこ吹く風。新成人の皆さんの仲の良さ、同級生の絆の強さが伝わってきました。

また、式典に参加した方の多くが快くアンケートに答えてくれました。この場を借りてお礼申し上げます。さて、大人の仲間入りをしたからには、それなりの責任も伴います。町政の動きに関心をもつことも大人が果たすべき責任の一つです。

「広報金武」には町の出来事や各種行政サービスの内容等が掲載されていますので、ぜひ毎号読んでくださいね。

「広報に載せたいことがある」とまたは「自分が載りたい」というご相談も大歓迎です!(内容によっては掲載できない場合もあります。)フェイスブックの金武町公式ページも開設されました。こうした新しいツールの活用は若い世代の強み。新成人の皆さんがまちづくりにいっそうの関心をもってくれることを期待します。